

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2005-509044 (P2005-509044A)

【公表日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)

【年通号数】公開・登録公報 2005-014

【出願番号】特願 2002-589429 (P2002-589429)

【国際特許分類第 7 版】

C 1 0 G 67/06

C 0 7 C 1/04

C 0 7 C 9/15

C 0 7 C 9/16

C 0 7 C 9/22

C 1 0 G 2/00

C 1 0 G 45/10

C 1 0 G 45/64

C 1 0 G 47/20

C 1 0 G 67/02

C 1 0 L 3/10

// C 0 7 B 61/00

【F I】

C 1 0 G 67/06

C 0 7 C 1/04

C 0 7 C 9/15

C 0 7 C 9/16

C 0 7 C 9/22

C 1 0 G 2/00

C 1 0 G 45/10 Z

C 1 0 G 45/64

C 1 0 G 47/20

C 1 0 G 67/02

C 1 0 L 3/00 B

C 0 7 B 61/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 4 月 14 日 (2005.4.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 天然ガス源から単離されるメタンに富む流れを処理し、その中に含有される硫黄含有不純物を除去すること；

(b) 該天然ガスから天然ガス凝縮液を単離すること；

(c) メタンに富む流れの少なくとも一部分を合成ガスに変換し、そして炭化水素合成反応においてその合成ガスを使用すること；

(d) 炭化水素合成からの  $C_5+$  炭化水素を含む生成物流れを単離すること；

(e) 炭化水素合成からの  $C_5 +$  炭化水素を含む生成物流の少なくとも 1 部分を天然ガス凝縮液の少なくとも 1 部分とブレンドして約 200 ppm 未満の硫黄を含有するブレンドされた流れを調製すること；

(f) 貴金属含有触媒を用いて該ブレンドされた流れを水素化加工すること；及び

(g) 少なくとも 1 種の間蒸留生成物を回収すること；

を含む  $C_{5-20}$  ノルマル - 及びイソ - パラフィンを含む炭化水素流を生成する方法。

【請求項 2】

工程 (d) 及び (e) における生成物流が  $C_{5-20}$  炭化水素を含む、請求項 1 の方法。

【請求項 3】

工程 (d) 及び (e) における生成物流が  $C_{20} +$  炭化水素を含む、請求項 1 の方法。

【請求項 4】

炭化水素合成工程がフィッシャー - トロプシュ合成方法を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 5】

水素化加工が、水素化分解を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 6】

水素化加工条件が水素化処理及び / 又は水素化異性化条件を包含する、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 7】

水素化加工条件が酸性触媒を用いることを包含する、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 8】

水素化加工工程の後に、ヘテロ原子の濃度を低下させるために、水素化加工された生成物を処理することをさらに含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 9】

天然ガス凝縮液が  $C_5 +$  流れである、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 10】

硫黄含有量を低下させるために、天然ガス凝縮液を処理することをさらに含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 11】

炭化水素合成からの  $C_{20} +$  生成物流を単離することをさらに含む、請求項 2 の方法。

【請求項 12】

$C_{5-20}$  生成物流と共に  $C_{20} +$  生成物流を同時水素化加工することをさらに含む、請求項 11 の方法。

【請求項 13】

炭化水素合成から  $C_{5-20}$  生成物流を単離することをさらに含む、請求項 3 の方法。

【請求項 14】

$C_{20} +$  生成物流と共に、 $C_{5-20}$  生成物流を同時水素化加工することをさらに含む、請求項 13 の方法。

【請求項 15】

水素化加工が、水素化分解を含む、請求項 14 の方法。

【請求項 16】

請求項 1 ~ 15 のいずれか 1 項の方法に従って調製された炭化水素生成物。